

山口ケイビングクラブ・秋吉台科学博物館 共催  
第40回 秋吉台ケイビング集会  
開催要項

- 1 開催期日 令和5（2023）年9月 2日（土）10：00～10：30 第2回役員会  
10：30～17：00 開会式、第30回洞窟救助訓練会  
17：00～ 第62回山口ケイビングクラブ総会  
9月 3日（日）9：00～ ミーティング  
洞窟探検  
16：00～ 閉会式
- 2 開催場所 秋吉台科学博物館 第一講座室、秋吉台地域の洞窟
- 3 主 催 山口ケイビングクラブ・秋吉台科学博物館
- 4 実施内容 9月2日（土）10：30～17：00  
第30回洞窟救助訓練会  
  
9月3日（日）9：00～16：00  
洞窟探検  
①秋芳洞琴ヶ淵方面  
②大正洞下層  
③中尾洞  
④葛ヶ穴  
⑤景清洞・大正洞  
⑥体験ケイビング（美祢市内の小中学生10名。別途募集）  
※ 詳細は末尾の一覧表に記載  
※ 人数調整のため班分けはご希望に添えない場合があります。
- 5 対 象 山口ケイビングクラブ会員 および 一般
- 6 参加費 会員1,000円、非会員1,500円（保険料込み）
- 7 申し込み 締め切り 8月15日（火）23時59分  
申し込み方法：web（Googleフォーム使用）、FAX、郵送（当日消印有効）
- 8 その他  
・活動の詳細については会場の運営者である美祢市の指針・指示に従ってください。

- ・ 宿泊および飲食は参加者が各自確保してください。秋博施設内での宿泊および飲食はご遠慮ください。
- ・ 会場では感染対策に努めてください。PCR 検査やワクチン接種は強要せず、参加の条件としません。
- ・ 台風接近や新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、8月28日正午に実施の可否を判断いたします。その結果は当日中に HP にてお知らせする予定です。また会員にはメール連絡を行います。
- ・ 上記の他不明点があれば山ケイ事務局へご連絡ください。

山口ケイビングクラブ事務局

(秋吉台科学博物館内)

担当：岡、柳井

電話：0837-62-0640

Eメール：yamakei.jimukyoku@gmail.com

9月3日(日) コース概要

班	装 備	説 明	案内人
秋芳洞	ツナギ、ヘルメット、ヘッドライト、軍手	国の特別天然記念物に指定された日本を代表する洞窟です。近年の調査によって、総延長は 11.2km を超えることが明らかになりました。今回は横穴部のみの探検で、非公開区域を川沿いにさかのぼり、須弥山を越え琴ヶ淵まで探検します。須弥山では崩落礫に覆われた急斜面になっているため、不用意に落石を発生させないように注意が必要です。水に濡れても良い格好で来て下さい。	山口大学洞穴研究会
大正洞下層	同上	大正洞と犬ヶ森の穴は元々別の洞窟でしたが、2014年9月の秋吉台カルスト洞窟学術調査隊の調査によって連結が証明されました。現在も継続されている調査で、総延長は 3.3km 以上、高低差も 100m を超えることが分かっています。今回は観光洞部の下層に広がる非公開部の複雑に入り組んだ迷路状空間を探検します。洞床は泥に覆われ、斜面や段差、狭窄部なども多いため一定以上の探検技術が必要です。	山口大学洞穴研究会
中尾洞	同上	総延長が約 260m の比較的小規模な横穴です。秋吉台の天然記念物 4 洞では唯一、一般非公開となっています。二次生成物の発達が顕著であり、多種多様な洞窟生物が生息することでも知られています。探検難易度は高くないですが、数 m の段差や泥に足を取られる箇所があるため、これらの通過時には注意が必要です。	山口大学洞穴研究会
葛ヶ穴	同上	測線延長約 1km の縦横複合洞窟です。1999年に秋芳洞第七新洞と連結したことで一躍有名になりました。かつて坑道として利用されたため、自然洞窟と廃坑が組み合わされた特徴的な形をしています。その分、壁や天井が脆く、落石を発生させないように注意が必要です。底部には流量豊富な地下河川が流れており、胸まで水に浸かる場所もあるため、泳ぎが苦手な人にはお勧めできません。暑い季節には持ってこいですが、水濡れ、低体温症対策は怠らないようにして下さい。	山口大学洞穴研究会
景清洞・大正洞巡検	ヘルメット、ヘッドライト、軍手	景清洞・大正洞は、共に国の天然記念物に指定された秋吉台を代表する洞窟で、美しい溶食形態や複雑な洞窟構造などが特徴です。巡検範囲は一般公開区域の周辺に限りますが、照明や通路のない場所が殆どになりますので、ケイビング装備は必須です。巡検内容やルートは特に定めず、洞窟地形や洞窟生物、古生物化石、気象や水系などの洞内環境、歴史や人との関わり等、参加者の皆さんの興味に合わせて歓談しながら洞内外を巡る予定です。7月の豪雨による被害やその際に発生した希少な現象などについてもご紹介します。	山口大学洞穴研究会 OB